



LAZONA ラゾーナ 藤尾歴史散歩

藤尾学区まちづくり協議会 歴史文化部会



最終回 藤尾小学校 -藤尾学区の変遷-

(その①)

LAZONA で藤尾歴史散歩を始めて2年、24回目となりました。今回で一つの区切りにすることとし、最後に藤尾小学校・藤尾学区の変遷について纏めたいと思います。

【藤尾小学校】

明治政府が近代日本の建設で最も力を注いだのは教育だと言われます。明治政府は、1869年（明治2年）2月に小学校設置を決め1871年7月に文部省を設置しました。1872年（明治5年）の学制発布以降に整備が本格化しました。

藤尾小学校は、奥藤尾に設けられていた古関学校と大谷・追分・上横木地区の関門学校が統合されて上横木に藤尾尋常小学校として開校された1892年（明治25年）がはじまりで、本年（2023年）が131年目となる星霜^{せいそう}を重ねてきました。その歴史のなかでは、室戸台風と学校火災と言う大きな試練もありました。



●旧藤尾小学校舎



●現藤尾小学校舎

台風や火災を乗り越え今年で開校百三十一年

●旧藤尾小学校跡地の碑（上横木町）



◇室戸台風：1934年（昭和9年）9月に室戸台風が近畿地方を直撃して藤尾でも風速50mの暴風に見舞われて2階建校舎が半壊する被害を受けました。近隣の人々が駆けつけて児童を護ったと伝えられています。

◇学校火災：1941年（昭和16年）10月31日に裏校舎2階の裁縫室から出火して講堂と便所を残して全焼し、新校舎が完成して完全に復興したのは1944年（昭和19年）7月でした。以後も戦後の児童数の増加に対応して増築や改築が行われてきましたが、国道西大津バイパス（現国道161号線）建設に伴って現在の茶戸町に1971年（昭和46年）9月に移転して今日に至っています。（国道バイパスのループの南側、旧東海道に面したところに藤尾小学校跡地碑が設けられています。）

…裏面に続く



LAZONA ラゾーナ 藤尾歴史散歩

藤尾学区まちづくり協議会 歴史文化部会



最終回 藤尾小学校 -藤尾学区の変遷-

【少子・高齢化の進捗】

我が国の人口の減少が報じられていますが、大津市でもマンション建設が進む一部の学区を除けば、少子高齢化が進んでいます。なかでも藤尾学区は少子高齢化の進捗が顕著で、1999年（平成11年）の6,154人の人口が2020年（令和2年）11月には5080人になっています。世帯数でみると、1999年に2298世帯であったものが、2020年には2529世帯と逆に増加しており、核家族化や高齢世帯の増加が考えられます。

少し統計が古いですが、2020年4月の藤尾学区の高齢化率は35.9%と大津市の平均高齢化率26.5%を大きく上回っており、逆に6歳児以下の乳幼児数は近隣の逢坂・中央・長等の各学区が500人以上なのに、藤尾学区は僅か178人になっています。

従って、小学校の児童生徒数は市内全37小学校で7番目に児童が少ない学校となっており、1983年度（昭和58年）には689人の児童数であったものが、現在は全校131人で全学年単級（学年毎に1クラス）の状態が続いています。



●藤尾小学校百周年記念碑

（その②）

住みたくなるまち、毎日を安心して暮らせるまちへ

●校章の由来



校章の由来

親しみ深い桜の花弁3枚を組み合わせ、中央に「藤」の文字を刻み込んだものである。3枚の花弁は、知・徳・体の調和をあらわし、桜と藤の花の組み合わせは、心の美しさをあらわしている。
(昭和24年4月1日制定)

●藤尾小学校校歌

藤尾小学校 校歌

Moderato 作詞 藤尾 健四郎 音楽 青木 茂子 作曲

わがふるさと 藤尾校 希望にもゆる

一、四の清水に 影うつし
ゆきかう人の かまひ路に
かふる文化の 華のいろ
われらのほこり 藤尾校

二、緑が丘に いくとせか
送り迎えに 日にあらた
つとめはげみて たゆみなき
希望にもゆる 藤尾校

(昭和28年12月8日制定)

【まちづくり協議会】

藤尾学区は、長等・音羽山系の分水嶺から西側にあり、大津市全36学区のなかで唯一琵琶湖水系に属さず、京都市山科区に面してまちが形成されています。従って、大津市のまちづくり計画が琵琶湖に面して立案される中で、藤尾は主要な計画の埒外らちに置かれていた感じがあります。

私たちは、一昨年10月に藤尾学区まちづくり協議会を設立し、“住みたくなるまち、毎日を安心して楽しく暮らせるまち”を基本方針に活動を始めました。

私たちは、小さくてもキラリと光る地域、誰もが魅力を感じるまちをめざして力を合わせていきたいと思っています。多くの方のみなさんの活動へのご参加をお待ちしています。(文 松井 彦彦)

バックナンバーご希望はコミュニティセンターまで

